

ステージ3過半数目前

12/12 13:00

厚生労働省は十一日、新型コロナウイルス感染症患者向けの病床使用率（九日時点）を公表した。政府の新型コロナ感染症対策分科会がステージ3（感染急増）の指標の一つとする25%以上だったのは二十二都道府県で、前の週から四県増えた。

山形、山梨、広島、高知、福岡の五県が新たに加わり、愛媛は22・3%に改善した。全国の広い地域で医療現場への負担が増している。

最も使用率が高かったのは兵庫の68・9%。二十九

都道府県で前の週を上回り、高知は44・5%となり、高知は44・5%となり、

北海道、東京、大阪、兵庫、高知の五都道府県は、別の指標（感染ピーク時の確保想定病床数や重症者用病床の使用率50%以上）で、ステージ4（爆発的感染拡大）の目安に達した。

分科会は十一日、ステー

ジ3相当で、拡大が続く地域では「GO TO パル」の一時停止を求める提言をまとめた。出席した田村憲久厚労相は、「これまで患者が少なかった地域にも感染が広がっている」とし、「医療提供体制を整えてもう必要がある」と訴えた。

協力金を支給合、一床当たり一千万円の協力金を支給すると明らかにした。民間、公立を問わず、計百床の確保を目指すとしている。協力金を呼び水に難航している病床確保を進める狙い。

松井一郎大阪市長は十一日、新型コロナウイルスの感染者は確認されず、感染による死者もいなかたと発表した。新規感染者ゼロは六日以来、五日ぶり。

重症者は一人で変わら

ず、新たに三人が退院した。入院している人は十五人で、病床占有率は7・0%

県は十七日まで「県感染拡大注意報」を発令中。年末始対策として、高齢者や基礎疾患のある家族がいる場合は、家庭内でもマスクを着用することや、飲酒を伴う食事会は少人数、短時間で行うことなどを呼び掛けている。（本田英寛）

死者は北海道で十人、大阪で七人、東京で五人、岐阜と兵庫で各二人など計四十一人だった。これまでの

過去に発表した感染者の五千八百三十八人。死者は二千五百六十七人。死者はうち千葉で一人、兵庫で四人を取り消した。

国内新たに2794人

国内で十一日、新たに二

千七百九十四人の新型コロナウイルス感染者が確認された。東京五百九十五人、大阪三百五十七人、神奈川二百八十五人など。岩手、宮城、福島、神奈川、広島、大分で一日当たりの過去最多となつた。厚生労働省が発表した重症者は十一人増えて五百五十四人となつた。

県内の新型コロナウイルス感染状況

感染者数	
累計	331(0)
男性	184(0)
女性	147(0)
居住地	
福井市	180(0)
越前市	29(0)
鯖江市	26(0)
坂井市	27(0)
あわら市	8(0)
大野市	6(0)
敦賀市	24(0)
小浜市	4(0)
越前町	11(0)
永平寺町	4(0)
南越前町	2(0)
若狭町	2(0)
美浜町	1(0)
高浜町	2(0)
県外	5(0)
重症者数	
死亡	11(0)
重症	2(0)
軽症ほか	13(-3)
宿泊療養施設	0(0)
退院	305(+3)

※かつて内は前日からの増減。単位は人

県内新たに感染者ゼロ

域では「GO TO パル」の一時停止を求める提言をまとめた。出席した

田村憲久厚労相は、「これまで患者が少なかった地域にも感染が広がっている」とし、「医療提供体制を整えてもう必要がある」と訴えた。

協力金を支給合、一床当たり一千万円の協力金を支給すると明らかにした。民間、公立を問わず、計百床の確保を目指すとしている。協力金を呼び水に難航している病床確保を進める狙い。

松井一郎大阪市長は十一